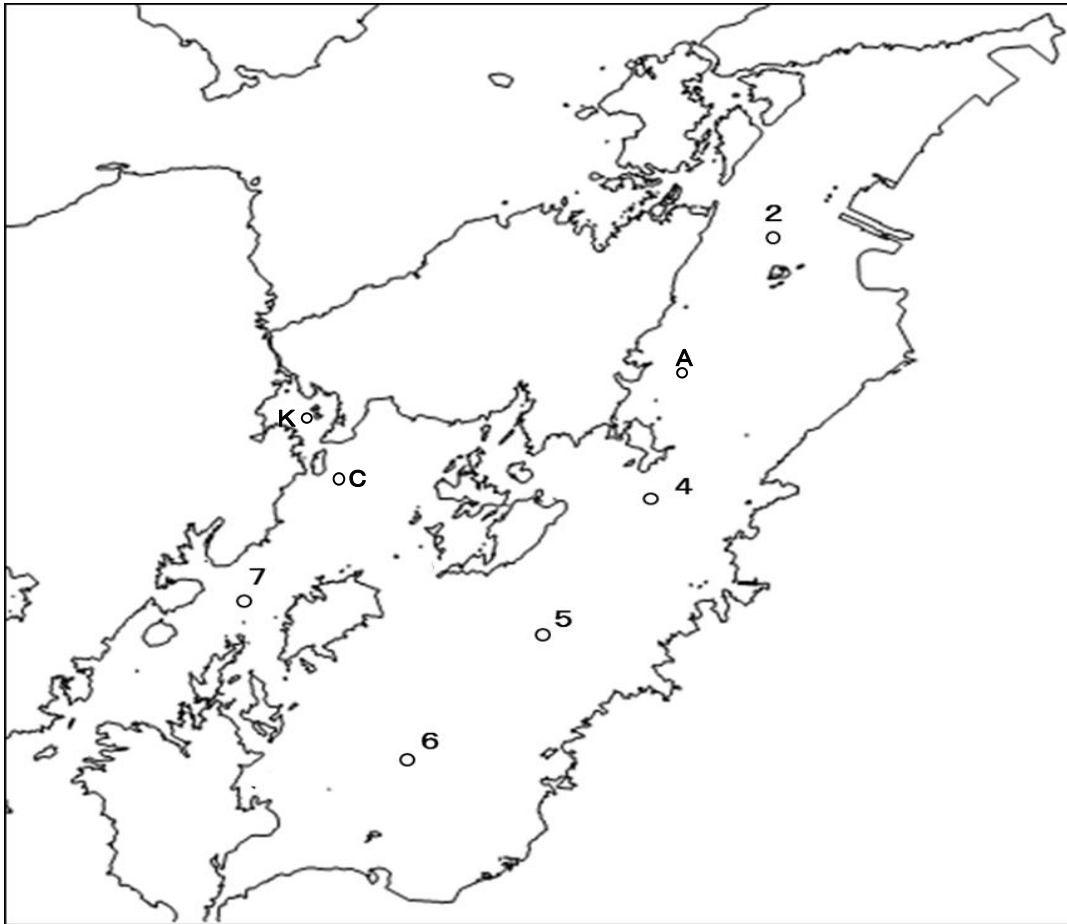


八代海水質調査結果

[調査日：令和4年7月12日]



調査点	水温 (°C)		塩分 〈表層〉	溶存酸素 (mg/L)		透明度 (m)	無機態窒素	無機態りん	ケイ酸態ケイ素	加コイル a
	0m	10m		0m	10m		($\mu\text{g-at/L}$) 〈表層〉	($\mu\text{g-at/L}$) 〈表層〉	($\mu\text{g-at/L}$) 〈表層〉	($\mu\text{g/L}$) 〈表層〉
2	29.3	24.3	23.4	8.4	4.1	2.5	0.2	0.04	37.9	—
4	28.9	24.5	28.7	7.2	5.7	9.5	0.2	0.05	24.1	—
5	28.6	25.7	29.1	7.1	7.1	11.0	0.4	0.04	23.1	—
6	28.1	25.1	31.4	7.3	7.2	8.0	0.3	0.05	5.0	—
7	25.3	24.6	32.7	6.5	6.4	9.5	1.6	0.18	9.6	—
A	28.3	24.4	28.5	7.4	5.4	6.5	0.3	0.04	25.0	—
C	27.2	26.2	31.2	7.2	7.3	7.5	0.2	0.05	10.3	—
K	29.2	25.0	28.2	8.3	6.6	5.0	0.0	0.00	2.5	—
平均	28.0	25.0	29.3	7.3	6.2	7.7	0.5	0.06	19.3	—
過去5年 同時期	26.5	23.8	25.7	8.4	6.0	5.5	0.9	0.06	30.5	8.8

※調査点Kは令和2年度からの新規調査地点。過去5年同時期は調査点2～Cのデータで算出

- 表層水温平均：28.0°C（過去5年同時期比 +1.5°C） 水温はやや高めとなっています。
- 表層塩分平均：29.3（過去5年同時期比 +3.6） 塩分は高めとなっています。
- 表層栄養塩類濃度：窒素は低め、リンは平年並みとなっています。
 - ・溶存無機窒素（平均値）：0.5 $\mu\text{g-at/L}$ （過去5年同時期比 $-0.4 \mu\text{g-at/L}$ ）
 - ・溶存無機リン（平均値）：0.06 $\mu\text{g-at/L}$ （過去5年同時期比 $\pm 0 \mu\text{g-at/L}$ ）